

2

久留米市の姿



くるめ生きものプランでは、久留米市全域を対象区域としているよ。

1. 久留米市ってどんなところ？

私たちの住んでいる久留米市は、福岡県の南部にあります。平成17年に、旧久留米市、旧田主丸町、旧北野町、旧城島町、旧三瀬町が合併して広くなりました。

東から西に筑後川が流れ、南部には耳納山地がそびえ、水と緑の豊かな自然を活かした農業が盛んです。また、産業ではゴム産業が盛んで、ブリヂストンは久留米が生んだ世界的企業です。

全国的に有名な豚骨ラーメンの発祥地で、焼きとり、うどんなど、食文化も豊かなところですよ。

東 経	: 130度30分29秒
北 緯	: 33度19分09秒
東西距離	: 32.27km
南北距離	: 15.99km
面積	: 229.96km ²
人口	: 304,499人
	(H27年国勢調査)



久留米森林つつじ公園から見た筑後川と筑後平野(善導寺方面)

みんな知ってるかな!?

問題 名前のなかに"くるめ"が入っている、生きものがあるよ。

答えは次のページを見てね!



久留米つ○○



ニッポンバラタナゴ
(学名: クルメ○ス)

2. 筑後川のめぐみ

筑後川は、長さが143キロメートル、流域面積が2,860km²あり、4県9市3郡にまたがる、九州一の大河です。私たちは、この筑後川の豊かな水のめぐみを受けて暮らしています。



私たちの飲み水になっている

久留米市の水道水は筑後川の水です。放光寺浄水場でにごりなどをとりのぞき、消毒し、飲める水にしています。



農業用水として役立っている

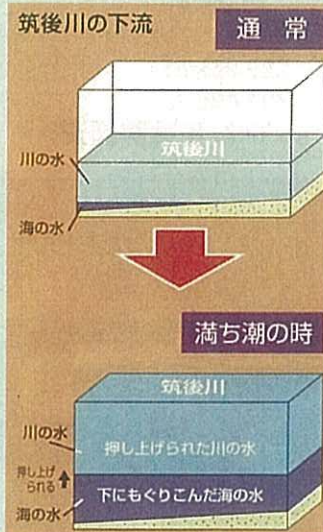
豊かな筑後川の水を利用して、米や麦、野菜、果物など多くの種類の農産物を作っています。

とても珍しい水域なんだ

有明海は干満の差がとても大きく6メートルくらいあります。そのうえ、筑後平野はとてもなだらかなため、満ち潮の時に有明海の海の水が川をのぼってきて、川の水を押し上げます。川の水と海の水が混在している特殊な水域のことを汽水域といい、この環境でしか生息できない生きものもいます。久留米市城島町のエツ漁で有名なエツは、有明海に生息する海水魚ですが、5～8月の産卵期に川をさかのぼって汽水域で産卵します。筑後川の場合、筑後大堰の下流が主に産卵場となっており、河口域から沿岸域で成育します。



エツ
(絶滅危惧Ⅱ類)



3. 耳納山地のめぐみ

久留米市には、鷹取山、耳納山、高良山、明星山などの山々が連なっています。これらをまとめて、耳納山地といいます。これらのまとまった自然は、生きものにとって大切なすみかとなっています。また、森林は雨水を蓄えたり、二酸化炭素を吸収し、生きものに必要な酸素を供給して私たちの暮らしを支えています。

耳納山地のふもとは、扇状地になっており、水はけがよいのが特徴です。そのため、果物を作るのに向いています。

柿やぶどう、梨などたくさんの果物が作られていて、フルーツ狩りなども盛んです。



7pの答え 久留米つつじ クルメウス だよ!!

4.久留米市の農業

久留米市の農業は、耳納山地・筑後川水系・気候など自然のめぐみをいただき、それぞれの季節に合わせた作物を生産しているよ。



●農業と生物多様性について

農業では、長い時間をかけて人が自然に手を加えてきました。その結果、独自の生態系ができ、人と生きものが共生する場となっています。

人は農地を管理し、自然から米や野菜などのめぐみを受け取っています。久留米市では、どのような農業が営まれているのでしょうか。

●久留米市の農業の特徴

九州一の大川筑後川と肥沃な筑後平野にめぐまれた久留米市は、福岡県内最大の農業生産を誇る農業都市です。

米・麦・大豆、野菜、果樹、花き、畜産など多種多様な農業が営まれています。特に野菜は、レタス、キュウリ、ネギ、大根、ほうれん草、サラダ菜、トマトなど、様々な品目が一年を通して生産されています。



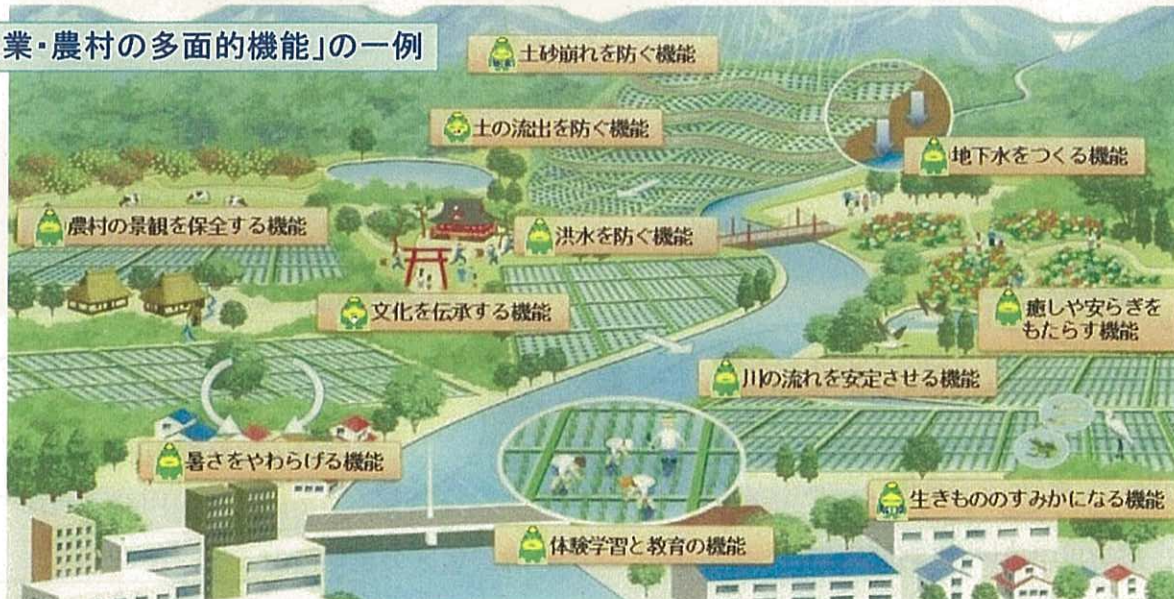
農業が盛んで、たくさんのめぐみ(農作物)を受け取っているんだ。他には、どんなめぐみがあるのかな？



●農業・農村の多面的機能

田んぼや畑、農村のまわりの自然は、私たちの生活に欠かせない役割を果たしています。これらの役割のことを、「農業・農村の多面的機能」といいます。

「農業・農村の多面的機能」の一例



引用元：農林水産省(農業・農村の多面的機能)より

●学校給食のはなし



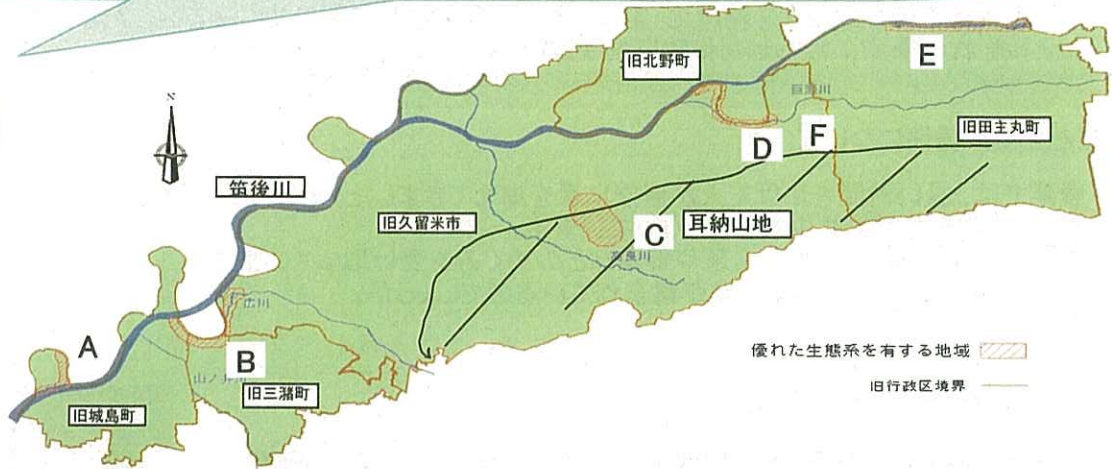
久留米市では、小・中学校の給食に久留米産の農作物を使っています。お米は全て久留米産を、野菜や果物の多くは久留米産を使用しています。

給食には、久留米市で取れたものがたくさん使われているんだね。農家さんに感謝して食べようね。



5.優れた生態系を有する地域

久留米市は、北部に筑後川が東から西に流れ、南部に耳納山地を有する、自然のめぐみにあふれた地形となっているよ。



久留米市では、平成9、10年度に旧久留米市、平成20～22年度に旧4町域を中心に自然環境調査を実施し、5地区の「優れた生態系を有する地域」を選んでいきます。また、平成27年度に環境省より「生物多様性保全上重要な里地里山」として田主丸町の竹野地区が選定されています。

A 城島町浮島(低湿地)



希少生物



タコノアシ

カニやタコノアシ群落に見られるような湿性の高い環境だよ。

B 広川河口



希少生物



ヤマノカミ

サギ等の繁殖の場でありヤマノカミ、エツなどをはじめ40種類の魚類が確認されているよ。

C 高良山周辺



希少生物



キンメイモウソウチク

天然記念物のキンメイモウソウチクの群生地があり、中腹にアカマツ林やシイ、カシの二次林など。高い所にはアカガシ林、草原などがあるよ。

D 鎮西湖(善導寺町と北野町にまたがる)



希少生物



コムラサキ

オオタチヤナギやツルヨシ群落に生息するコムラサキも見られ、河川には、アリアケギバチ、オヤニラミを含む淡水魚36種類が確認されているよ。

E 筑後川中流域(恵利堰周辺)



希少生物



イカルチドリ

多様な魚類が生息しており、中州ではコアジサシやイカルチドリが繁殖しているよ。

F 竹野地区の里地里山



希少生物



ヒナモロコ

絶滅危惧種のヒナモロコの自然繁殖を目標に地域で取り組んでいるよ。

6.久留米市の課題と要因

課題① 久留米市でも生きものが姿を消しています

久留米市では、約200種近い生きものの絶滅が心配されています。(福岡県レッドデータブック2011、2014より) 10年前は、近所の田んぼや水路で見つけることができた身近な生きものが、最近はなかなか見つけることが難しくなりました。

絶滅が心配されている生きもの



トノサマガエル



ドジョウ



ミナミメダカ



キキョウ

久留米市では、どのような理由で生きものが減っているのかな？
そのほかの希少野生生物も資料編の24P～30Pに書いているよ。



要因 生きもののすむ場所が無くなっています

生きものが姿を消した原因の1つに、すむ場所が無くなったことがあります。特に市街地では、宅地開発などにより、生きもののすむ場所になる自然が減っていると言われています。

生きものが暮らすにはどのような自然が必要なのでしょう。

例えばカエルは…

おたまじゃくしの時は水辺ですごし、カエルになると草はらや林にすみます。また、産卵は浅い水辺で行います。

これらの、いろいろなタイプの自然がカエルが移動できる範囲にまとまっていることが、必要になります。



生きものが暮らしていくには、水辺、草はら、林、いろんな自然がまとまっていることが大切なんだね。

要因 外来種による被害があります

外来種のなかには、食用として日本に持ち込まれた生きものや、ペットとして飼われていた生きものが、逃げたり、野外に放されたりして野生化し、天敵がいなかったために数が増え、生態系等に悪い影響を与えるものもいます。久留米市でも確認されており、外来種による悪影響や被害を緩和していく必要があります。

久留米市で生息している外来種



アライグマ



ミシシippアカミガメ(ミドリガメ)



スクリリングガイ(ジャンボタニシ)

課題② 生きものの生息環境が変化しています

植物が決まった季節に発芽したり、冬眠している動物が春に目を覚ましたりするのには、温度に影響を受けているからと言われています。地球の平均気温の上昇は、こういった生きものの生態に影響を与えます。

また、大雨や海面の上昇などのリスクが高くなり、生きものの生息場所が変化してしまう可能性があります。

知ってる？ 世界の平均地上気温が上がり続けると（未来予測）

1°C 高くなると



大雨などの異常気象によるリスク（危険性）が高くなります。また、深刻な影響を受けるリスクにさらされる生き物は、今よりも増えるとされています。

2°C 高くなると



環境の変化に適応する能力が限られている生き物は、非常に高いリスクにさらされると言われています。例えば、海水の温度が上がると、サンゴは白くなり、やがて死んでしまうかもしれません。

3°C以上 高くなると



グリーンランドなどの氷床が大規模に溶けてもどらなくなるため、海面の高さが上がるかもしれません。

出典：環境省「こども環境白書2016」より

平均気温が1.5～2.5°C上昇すると、生きものの絶滅のリスクが20～30%高くなると言われています。くめでは、どのように気温が変化しているかな。



久留米市の平均気温などの推移

	1980～1989年	1990～1999年	2000～2009年	2010～2015年
平均気温	15.5°C	16.4°C	16.8°C	16.8°C
最高気温が35°Cを超えた日数	20回	65回	100回	117回

過去の気象データ(気象庁)

要因 便利な暮らしが、環境に悪い影響を与えています

生きものの生息環境が変化した原因の1つに、私たちの便利な暮らしが自然の負担になっていることがあげられます。久留米市では、普段の生活のなかや、産業活動のなかで、その負担を減らすための取り組みを進めています。

身近な自然や生きものを守るためにも、このような取り組みが一人でも多くの人に広がっていくことが必要です。



出典：環境省「こども環境白書2015」より

課題③ 生物多様性の意味があまり知られていません

生きものを守っていくために、とても大切な、生きもの同士のつながりである生物多様性について、久留米市では、あまり知られていません。

アンケート調査結果		
	久留米市の調査	福岡県の調査
生物多様性を知っている割合 (生物多様性の認知度)	25.1%	43.2%

福岡県:平成27年度県政モニター調査結果

久留米市:平成27年度市民アンケートモニター調査結果

要因 生物多様性について学ぶ場が少ない

生きものの数や種類が減っていることへの危機感を持ち、自然を守っていくことの大切さが知れわたり、普段の行動に反映されるよう、学習の場を設ける必要があります。久留米市の自然とのふれあいの場や、自然に配慮した取り組みを学ぶ場などを増やしていくことが必要です。

また、生態系には、科学的に解明されていないことも多く、大学や研究機関による保全のための研究も重要になります。



環境学習の様子



自然観察会の様子

自分でできること



●シャワーを出す時間は短くしよう



テレビ

- テレビを見る時間を少なくしよう
- 見ていないときは電源を切ろう
- しばらく見ないときはプラグをぬこう

つたえよう

自然のすばらしさや季節の移り変わりを感じて、家族や友達に伝えよう

まそろう

自然や生き物の観察会、保護活動などに参加しよう

えらぼう

エコラベル
エコラベルなどが付いた、環境にやさしい商品を選ぼう

教えて!くるっば先生① 久留米市で見られる生きもの

自然観察会などでは、こんな生きものたちに出会えるかもしれないよ！
みんなも参加してみよう！！



市街地で見られるよ



メジロ



シジュウカラ

街中の公園や神社ではメジロやシジュウカラ、また、シメなどの珍しい鳥まで観察できます。



オニバス

絶滅危惧種に選定されているオニバス。街なかのため池で観察されています。

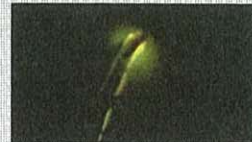
水辺で見られるよ



アリアケギバチ



オヤニラミ



ゲンジボタル

筑後川の支流では、希少な魚が観察できます。有明海の名のつくアリアケギバチは、くるめ近辺の固有種です。梅雨前には、ホタルが観察できる場所もあります。



マガモ



カムムリカイツブリ

冬の渡り鳥として知られているカモ。水が豊かな久留米では、筑後川をはじめとして、いろいろな場所で観察されます。

田園で探してね

田園では、農業用などに使われる水路があります。ここでは、流れの速い川とは違った生きものが観察できます。



カヤネズミ



カヤネズミの巣

大人でも体長6cmくらいで、日本で一番小さなネズミと言われているカヤネズミ。ススキなどの葉を上手に編んで丸い巣をつくります。

水路には、ドジョウ、カエル、ウナギ、メダカなどが生息しています。



ヤマトシマドジョウ

山地で見られるよ

山地は生きものの宝庫です。人の目の届かない山奥で多くの生きものが暮らしています。クヌギやコナラなどのドングリ等の木やフデリンドウなどの山原の花が観察できます。



クヌギ



コナラ



フデリンドウ

また、山地の生きものの中には、滅多に観察できませんが、ニホンザル、ムササビ、フクロウといった珍しい生きものもいます。

お知らせ



山や川、田園などでいろいろな生きものが観察できるんだね。
みんなは、何種類見たことあるかな？

久留米市では季節にあわせた自然観察会を行っているよ。
参加者の募集は広報くるめやHPでお知らせしています。



山での自然観察



川での自然観察

里地里山ってなんだろう？



里地里山とは

田んぼや原っぱ、ため池や水路、たきぎに利用された山林など、長い時間をかけて、人が手を加えた自然環境を里地里山といいます。

里地里山は、多くの生きものすみかとなり、生物多様性を保全し、食料や木材などの自然のめぐみにより私たちの生活を支えています。



人の手で開墾され、耕作されてきた田園地帯。多くの生きものが生息しています。

里地里山は身近な自然として親しまれてきたんだね。
日本の約4割を占めると言われているよ。



里地里山の危機と地域連携保全活動

各地で耕されない農地や管理不足の山林が増えていると言われています。人の手が入らないと、山林では竹や笹が侵入したり、大きな木が増え、日の光が届かない暗い林になることがあります。水田周辺では、管理が行き届かず、水辺の環境が変わることがあります。このような変化によって、里地里山の環境に馴染んでいた生きもののバランスが崩れ、絶滅の危機にさらされるおそれがあります。



昔と比べて、自然と人の関わりが少なくなったから、里地里山の多様性が危ないと言われているんだ。

里地里山を守る取り組みとして、地域連携保全活動が注目を集めています。農業団体やNPO、事業者や地域住民が一緒になって山林の管理を行ったり、ため池や水路の草刈りや清掃活動を行うことを指します。

重要里地里山500

豊かな里地里山が地域の宝として次世代に引き継がれていくために、環境省は「重要里地里山」を500箇所選定しました。平成27年12月そのなかの1つに、久留米市の竹野地区が選ばれています。

竹野地区には、農業用水路(土水路)が残っており、地元住民の手によって保全されています。一時は絶滅したと考えられていたヒナモロコを含む、希少な生きものの生息地となっています。



春には、緑肥となるレンゲが花を咲かせます。



地域活動により農業用水路を保全します。